



有害物質の 環境循環と健康

持続可能な開発目標12

「つくる責任、つかう責任」をめぐって



市民
公開講座
入場無料
どなたでも参加できます

プログラム

開会の挨拶

秋葉澄伯 (日本学術会議第二部会員・鹿児島大学名誉教授)

座長

那須民江 (日本学術会議連携会員・中部大学生命健康科学部特任教授)

續 輝久 (日本学術会議連携会員・九州大学名誉教授)

講演者

1 「わが国の製品中有害化学物質の管理とその問題点」

益永茂樹 (日本学術会議連携会員・横浜国立大学名誉教授)

2 「アスベスト飛散事故による市民の被曝と健康リスク管理」

久永直見 (愛知学泉大学非常勤講師)

3 「海洋マイクロプラスチック汚染とその対策」

高田秀重 (東京農工大学農学部環境資源科学科教授)

4 「原子力災害における解決と諒解

—犠牲のシステムから関係性を尊重する共生社会へ—

近藤昭彦 (日本学術会議連携会員・千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授)

閉会の挨拶

浅見真理 (日本学術会議第三部会員・国立保健医療科学院生活環境研究部上席主任研究官)

2019年

5.25 (土)

名古屋国際会議場

3号館3階 国際会議室 (第7会場)

13:30-15:30

主催 日本学術会議健康・生活科学委員会・
環境学委員会合同環境リスク分科会

共催 日本産業衛生学会、
全国公衆衛生関連学協会

後援 日本生命科学アカデミー



お問い合わせ

那須民江 (中部大学生命健康科学部)
〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200
TEL: 0568-51-9655 FAX: 0568-51-5370

日本学術会議ホームページ

<http://www.scj.go.jp>